

令和4年度 事業計画書

自 令和4年 4月 1日
至 令和5年 3月 31日

住 所 東京都文京区春日1丁目16番30号

法人名 公益財団法人 講 道 館

令和4年度事業計画書

【公益事業】

1. 青少年を対象とする学校講道館の運営

各種学校に認定されている学校講道館で、生徒の技能、習熟度合いに応じて柔道を技術面と態度面から指導する。技術に関する内容は、基本動作、対人技能、試合と段階的に進める。態度に関する内容は、特に礼法や相手を尊重する態度、公正な態度、健康・安全に関する態度及び柔道の持つ伝統的な行動の仕方などを重視して講師が指導に当たる。

(1) 普通科

柔道の初心者を対象とした科。柔道の基礎的な実技と理論について指導する。

(2) 特修科

普通科を終了した者、あるいはそれと同等の力量を有する者を対象とした科。柔道の一般的な実技と理論について指導する。

(3) 国際科

外国人で柔道の指導を受けたい者を対象とした科。その実技と理論を基礎的な過程から専門的な過程へと段階的に指導する。

(4) 補習科

特修科を終了した者、あるいはそれと同等の力量(初段以上の経験者)をもつ者を対象とした科。自己研修(研究・乱取)を中心とし、専門的な技術指導、技の解説等をより高い程度まで指導する。

(5) 研修科

参段以上の者、あるいはそれと同等の力量をもつ者を対象とした科。柔道の高度な専門的技術、理論について指導する。

2. 講道館道場における柔道の指導教授

(1) 道場における修行者の適切な指導のため、延べ150名を超す指導員・講師を配置して柔道の指導教授を行う。指導に当たっては、技術面だけにとどまることなく、礼法や相手を尊重する態度、公正な態度、柔道の持つ伝統的な行動の仕方等を重視して修行者の指導に当たる。

(2) 道場指導員、学校講道館講師及び柔道高段者を対象に、資質の向上と自己研鑽に資する目的で、研修会を実施する。

(3) 修行者の心身鍛錬のため、真夏の暑中稽古及び真冬の寒稽古を実施する。

(4) 自己の上達度合いを確認し修行の励みとするため、紅白試合及び月次試合を行う。

3. 学校等の柔道指導者による青少年の健全な育成に関する協議会の開催

学校の柔道指導者を対象に協議会等を開催し、柔道の教育的、体育的、精神的な面から、柔道を通して次代を担う青少年の健全な育成を図る方策等について意見交換し研鑽を積む。例えば、日本中学校体育連盟柔道競技部の全国(47都道府県)委員長を対象として、「講道館中学校指導者講習会」を開催し、意見交換を実施する。

4. 青少年の健全育成に関する実践報告会及び研究会の開催

(1) 青少年の柔道普及を目的とした少年部錬成発表会(日頃の練習の成果の披露や高段者による「形の演技等」)を実施する。

(2) 全日本柔道少年団都道府県代表者会議の場を利用して、児童の健全育成方法、問題点説明等についての報告・研究会を開催する。その結果は各代表者が持ち帰って各県の少年団の活動を通じて一般に還元する。

5. 青少年の健全な育成に関する国内外諸団体との連絡、資料交換及び交流

柔道に関わる国内外の諸団体と、柔道技術、精神、安全対策などについて意見交換を行う。例えば、講道館段位推薦委託団体（110団体）の会長会議を開催し、各地の青少年の柔道普及振興の為の具体策などについて意見交換を行う。

6. 講習会の開催

- (1) 指導者の資質の向上、修行者の基礎の確立を目的とした柔道に関する「夏期講習会」を開催する。
- (2) 柔道の正しい普及発展を図るため、講道館の経費負担で、講道館からの講師派遣による「講道館講習会」を実施する。例えば、地方の要請に応じ「技術指導」等の講習会を行う。
- (3) 柔道の「形」の指導・普及のため、全国10地区で「講道館形講習会」を開き、講師を派遣する。
- (4) 海外における柔道（「形」、歴史、理念等）の正しい指導・普及のため、外国で「講道館講習会」を開き、講師を派遣する。
- (5) 柔道を通じた青少年の健全育成を目的として「講道館青少年育成講習会」を、講道館からの講師派遣により実施する。

7. 指導者の養成及び海外派遣並びに外国人柔道指導者等の受入れ

2016年から、2021年度にかけて日アセアン自他共栄プロジェクトとして、アセアン各国を対象とした国際交流基金アジアセンターとの共催事業を実施した。

今後は、世界に向けた様々な事業を「自他共栄プロジェクト」として継続実施し、推進していく。

また、昨今の状況を鑑み、いかなる状況においても対応可能な形態を構築・準備し派遣・受入れを行う。

- (1) 国際柔道連盟（IJF）はじめ各大陸連盟、各国柔道連盟の招へい等による柔道指導者の海外派遣を通して、柔道に関わる技術・理論を幅広く指導して柔道の普及発展に寄与する。
- (2) 1999年より実施している、各国指導者を講道館に招へいし行う講道館国際セミナーを継続して開催する。
- (3) 外国人指導者・修行者等の受入れを実施し、柔道に関わる技術・理論を幅広く指導して日本文化としての柔道を紹介する。
- (4) 海外に派遣される若手柔道指導者に対して、柔道を通しての国際協力（柔道指導）を行う上での指導者としての資質向上を図るため、柔道に関わる総合的な事項を指導する。
- (5) 海外の青少年修行者グループを講道館に招へいして「ユース柔道教育キャンプ」を開催し、柔道の正しい普及振興を図るとともに、次世代のリーダーを育成する。
- (6) 海外派遣に絡み、柔道器財支援として、柔道衣や畳を必要とする在外指導者並びに各国連盟に寄贈する。

8. 調査研究

- (1) 大学の教員を中心とした、柔道および各研究分野の専門家で「講道館柔道科学研究会」を常設し、柔道の原理、歴史、生理、バイオメカニクス、指導法等の研究を行う。研究成果として「紀要」の発刊、並びに「研究集会」の開催を隔年で行い、今年度は「紀要」を発刊する。
- (2) 専門家等により「講道館技研究部」を常設し、投技、固技、当身技及び審判規定等に関する研究会を開催する。
- (3) 専門家等により「形検討委員会」を常設し、各種形に関する検討会を開催する。

9. 図書、雑誌等の編集発行

柔道の普及振興を目的として柔道に関する図書、雑誌等を編集発行する。講道館機関誌である雑誌「柔道」を毎月編集発行する。

10. 文献資料の収集保存及び展示

講道館に柔道関係の資料館及び図書館を常設し、専門員を配置の上、一般に展示・閲覧提供する。

(1) 資料館では、資料の収集と管理、展示・保存環境の整備、利用者への対応を行う。

(2) 図書館では、国内外の柔道に関する文献、AV資料、大会プログラム、逐次刊行物等の収集保存と閲覧提供、質問者やメディアへの対応を行う。

11. 国際大会及び国内大会の開催

柔道修行者が日頃の鍛錬の成果を発揮し一層の技術向上を図るため、またトップレベルの競技会開催により柔道の普及振興を図るため、各種大会を開催する。

例えば、皇后杯全日本女子柔道選手権大会、全国柔道高段者大会、全日本柔道選手権大会、全国少年柔道大会、全日本柔道「形」競技大会等を開催する。

12. 段位認定

柔道修行の励みとし、修行者のレベル向上に資するため、段位の認定をする。段位は柔道を指導教授する際や、各種大会等で競技を行う際の基準ともなるものであり、柔道の普及振興に必要な欠くべからざるものである。直接講道館での申請及び各地区にある段位推薦委託団体及び海外の講道館コミッティからの申請に基づき、講道館で審議し段位を認定する。講道館入門者には館員証、昇段登録者には昇段証書を発行する。

13. 合宿、講習会、大会等参加者のための宿泊・休憩施設の提供

講道館で柔道の合宿、講習会、大会等が行われる場合、参加者及び指導者・運営役員等に対して宿泊や休憩のための施設を安価に提供する。

【収益事業】

14. 物品販売

柔道関係の書籍、DVD、額、柔道グッズ等の雑貨、カレンダー等の刊行物等を販売する。また、登録商標の使用許諾料収入等も得る。

15. 貸室・駐車場賃貸等事業

講道館が所有する不動産の一部を店舗、医療機関、事務所、食堂、駐車場、携帯電話基地局等として賃貸する。また、自動販売機、コインランドリー等のサービスを有料で提供する。

令和4年度 講道館年間行事一覧

月	日 (曜日)	行 事
4	7 (木)	月次試合 (初段以下)
	14 (木)	月次試合 (弐段以上)
5	2 (月)	嘉納治五郎師範墓前祭
	4 (水・祝)	全国少年柔道大会合同錬成
	5 (木・祝)	全国少年柔道大会
	12 (木)	月次試合 (弐段以上)
	19 (木)	月次試合 (初段以下)
6	14 (木)	月次試合 (弐段以上)
	5 (日)	春季紅白試合
	13~14で調整	第1回定例理事会
	11 (土)	講道館大阪少年少女柔道錬成発表会
	11 (土)	全日本柔道形競技大会
	19 (日)	講道館大阪前期紅白試合
7	27~28で調整	定時評議員会
	7 (木)	月次試合 (有段者・無段者)
	11 (月) ~ 16 (土)	講道館大阪暑中稽古
	14 (木) ~ 23 (土)	暑中稽古
	18(月祝) ~ 23 (土)	柔道夏期講習会第1部
8	25 (月) 29 (金)	柔道夏期講習会第2部
	8 (月) ~ 10 (水)	少年柔道夏期講習会
	8 (月) ~ 11(木祝)	女子柔道夏期講習会
	12 (金) ~ 13 (土)	講道館大阪夏期休館
	19 (金) ~ 21 (日)	教科柔道指導者講習会
	21 (日) ~ 22 (月)	講道館中学校柔道指導者講習会 (福島県・須賀川市)
9	25 (木)	月次試合 (有段者・無段者)
10	10 (土)	月次試合 (有段者・無段者・女子)
	9 (日)	秋季紅白試合
	16 (土)	八段形試験 (東京会場)
	22 (日)	八段形試験 (大阪会場)
	28 (金)	嘉納治五郎師範生誕祭
11	29 (土)	八段形試験 (福岡会場)
	5 (土) ~ 6 (日)	講道館杯全日本柔道体重別選手権大会 (千葉ポートアリーナ)
	10 (木)	月次試合 (初段以下)
12	17 (木)	月次試合 (弐段以上)
	2 (金) ~ 4 (日)	グランドスラム東京
	10 (土)	月次試合 (有段者・無段者・女子)
	11 (日)	講道館大阪後期紅白試合
	27 (火)	稽古納
	28 (水)	御用納、講道館大阪御用納
1	4 (水)	御用始・賀詞交換会
	5 (木)	稽古始
	5 (木)	講道館大阪御用始・稽古始
	6 (金) ~ 15 (日)	寒稽古
	7 (土)	特別審議会
	8 (日)	鏡開式
2	未定	講道館大阪寒稽古
	未定	月次試合 (有段者・無段者・女子)
3	未定	段位推薦委託団体会長会議
	未定	月次試合 (有段者・無段者・女子)
	未定	第2回定例理事会